

エコニュース さって



第 4 号

平成 17 年 7 月 22 日

幸手市民環境会議

(幸手市環境保全課内)

TEL48-0331

(市民環境会議各グループの活動から)

幸手環境ナビゲーションがスタートしました！

—環境ナビグループ—

去る 6 月 20 日にスタートし、生まれたばかりの「環境 Navi」です。これから皆様の声を頂きながら進化させていきたいと思ひます。ご意見やお手伝いを歓迎します。

教えてください。あなたの環境情報

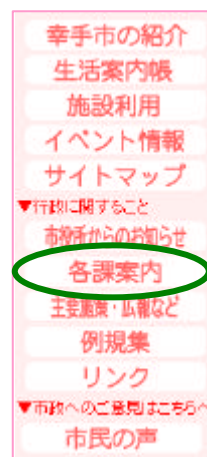
(TEL48-0331・FAX48-2226)

～幸手環境ナビゲーションをご覧になるには～

幸手市役所ホームページのトップページ左側のメニューより「各課案内」をクリックしてください。
(右図参照) <http://www.city.satte.saitama.jp>

各課案内のページから「環境保全課」を選び、クリックしてください。

環境保全課のページから  を選び、クリックしてください。



ここをクリック

幸手市環境基本条例（仮称）の検討をしています。

幸手市は「環境基本計画」に対応した条例を本年度中に策定する計画を進めています。市民環境会議では、条例に盛り込む理念などを検討しています。

エコライフを工夫しよう。冷房の設定 28 度に！

「地球温暖化防止」に身近なところから取り組もうと、埼玉県は「10 万人エコライフ DAY 2005 さいたま」への参加を呼びかけています。これは、まず、地球に優しいライフスタイルに、とにかく 1 日取り組んでもらおうという試みです。

幸手市もこの活動に参加する計画を市民環境会議は提案します。実施日は 12 月 4 日(日)と決まりました。

打ち水大作戦

8 月 10 日(水)午後
全国一斉に打ち水
がおこなわれます。
ただし、お風呂の残り湯など 2 次用水
を使うこと。

市民環境会議は、「環境基本計画」に市民の皆さんの声を折り込むために作業してきました。そして今、環境ナビグループ、環境マップグループ、生態系グループ、グリーンコンシューマーグループが活動に取り組んでいます。誰でも参加できます。

問合せは、幸手市民環境会議(48-0331)まで。

『もったいないばあさん』その

「もったいないばあさんが くるよ」

おさらの うえの たべのこし

おちゃわんに ついた ごはんつぶ

もったいなーいと いってくるよ

(真珠まりこ)

家庭の食品のロス率は6%もあります。その内訳は、食べ残しが2.3%で、廃棄が3.7%です。また、食材で分類すると、野菜類(30.7%)、調理加工食品(18.2%)、果実(18.0%)が上位を占めていて、これらだけで全体の約2/3にもなります。

農水省が実施した調査では、食堂やレストランでの昼食に出された食事(約600g)のうち、食べ残しは約20g(3.3%)でした。それでも1年前に比べて、0.3%減少しているそうです。なかで日本料理店が4.6%と最も多く、その内容を献立別にみると、「野菜の漬物」が13.8%、続いて「野菜のあえ物」が13%と野菜料理の不人気ぶりが目立ちます。全体でも野菜類が4.9%でトップです。卵類が3.8%、穀物類が3.3%と続きます。

いろいろなことを考えさせられる数字です。国内で1年間に食べ残された食品の金額は11兆円にもなるという政府の試算もあります。また、市場に供給された食料と実際に食べた食料の統計から計算すると、カロリーベースでは食料の4分の1が残飯になったことになります。とすれば、この残飯が無くなれば、日本の食料自給率は40%から、56%に改善されるのです。

現在、世界には8億4千万人もの人々が飢餓や栄養不足の状態にあるなど、食料不足に悩む人々が大勢います。世界中から食料を買い漁っている日本で、無駄になっている食料はそんな人たちにこそ、必要だと言えます。

捨てられた食料は、名前を変えて、「生ごみ」となります。可燃ごみに占める、生ごみは30%ともまた、50%ともいいます。そして、そのほとんどが水分です。ダイオキシンが出ないように高温で焼却処理するにはその分だけ余計な燃料が必要になります。「地球の温暖化」を促進するのです。幸手で1年間に発生する生ごみは約1万5千トン(1人あたり290kg)です。平成15年から5年かけて、そのうちの4%を減らそうとしています。生ごみを10%減らせば、この目標は達成できるのです。全市民が生ごみ処理をして、生ごみが無くなれば、「温暖化防止」にもっともっと効果があります。生ごみ処理ができなくて、可燃ごみにだすなら、せめて水切りをしましょう。(本田)



もったいなかんべばあさん

古代ローマの話

ポンペイの遺跡から、飽食に明け暮れた人々の生活が浮かび上がりました。満腹になると、羽根を口先にもって行って、今食べたばかりの料理を吐き出して、更に食べ続けたといいます。日本の現状をみて、あなたは笑えますか。

こんな活動しています・その4 新鮮野菜を供給して1年！

—ゆうあい幸手農産物直売所—

昨年6月27日（日）にオープンして以来、1年が経ちました。1周年を機に会員の皆さんの手づくりの屋内直売所が6月26日（日）に開店しました。当日は何回にも分けて入場してもらう程の大賑わい。日頃のご愛顧に応えてと、ふるまわれた手づくりまんじゅうとじゃがバターも喜ばれました。

同研究会は「直売所を通して、新鮮・安全・うまい食材を提供する」ととどまらず、「生産者と消費者の交流、地産地消の推進、さらに食料自給率の向上」を目的の一つに掲げています。

今では、月間販売数量は、きゅうり、なす、ねぎをベスト3として、5000個を越えました。売れ筋は何と言ってもトマトで季節によって、いちご、ブロッコリー、今の時期は枝豆が顔を出します。どの商品にも作った人の名前が表示されていて、買う人を安心させます。先輩の直売所の見学など、さらに消費者に近づくように工夫するための会員の研修も計画されています。

有機・減農薬栽培など農産物の生産・加工技術の向上を目指して、野菜栽培では先輩格の、吉川や三郷、草加の視察も行いました。8月にも計画しています。

また、「農地」という資源の有効活用のために、農地の貸借の斡旋も行っています。

増田幹男代表は、「毎日、開店できる豊かな品揃えをして、お客様に喜ばれ、新たな町の名物になるよう会員一同頑張りたい」と意欲を燃やしています。

同会では、意欲ある方の入会を歓迎しています。



1周年の日の賑わい

幸手の農産物

米：生産量は、約6,000トンで、加須、羽生、行田、川越、熊谷に次いで6位です。消費量を一人あたり100kg/年としても6万人分ですから幸手は計算上、自給自足できることとなります。日本全体では、米だけはほぼ100%を維持していますが、範囲を穀物にひろげると、自給率は30%以下に下がります。

野菜類：生産量が多いのは、きゅうり、ねぎ、だいこんで、100～200トンです。続いて、トマト、なす、じゃがいも、キャベツ、ほうれん草などです。

県下では、畑作物は、西の方の丘陵地帯で、多く栽培されています。東京に近い、吉川や三郷、越谷などでも盛んです。

日本全体では、野菜の自給率は80%でやや減少傾向にあります。もっと問題なのは、野菜や果物を食べる量が少なくなっていることでしょう。

（本田）

幸手地産地消研究会
平成16年6月27日設立
会 員 34名
代 表 増田幹男
連絡先 42-3813

日本の食料自給率

欧米の諸国と比べて、格段に低く、1998年から40%です。埼玉県は、東京、大阪、神奈川に次いで低く、12%しかありません。

（本田）

幸手にも酸性雨

梅雨が明けましたが、今年もだいぶ雨が降りました。雨は空気中の二酸化炭素が溶け込むため、通常でもやや酸性で、PHは5.6を示します。酸性雨とはPHが5.6以下になった雨をいいます。幸手でも測ってみました。10月～12月はそれほど酷くはありませんが、4月～7月は強い酸性になっています。(～3.6)特に降り始めの雨や粒子の小さい雨(霧雨)は酸性が高いようです。酸性雨による人的被害は出ていません。(本田)

7月～9月の行事・活動

エコグリーン幸手

8月4日(木) 13:30～16:30

やさしい環境学習会

(講師) 宮田尚美

(埼玉エコリサケ連絡会事務局長)

講演：グリーンコンシューマーって知っていますか

ビデオ、紙芝居も用意しています。

場所：勤労福祉会館

参加費：無料

定員 30名

環境問題って何？ キョウミあるけどよくわからない 環境のために何をすればイイの・・と思う方、まずは、身近なところから楽しく学習してみませんか？

*問合せ 宮田さん 42-8930

生涯学習課

42-5578

第1回自然観察隊

8月11日(木) 8時45分市役所集合

場所：県・自然学習センター(北本市)

定員 市内の小中学生 30名(定員間近)

第2回は10月の予定

電話で受付中 42-8930

定員になり次第、締め切らせていただきます。

幸手権現堂桜堤保存会 (会員 66名) 8月28日(日)

定期クリーン作戦

場所：権現堂堤

幸手自然愛護会 (会員 約90名)

8月2日(火) 8:30

フジバカマお守り隊

その他の活動グループ：権現堂川地域環境保全協議会・権現堂川小学校・幸手ひがし幼稚園

権現堂堤の自生地の除草。

*問合せ 横田さん 43-1373

東京湾と荒川・利根川・多摩川を結ぶ

水フォーラム2005

9月10日(土) 10:00 - 16:30

場所：大宮ソニックシティ国際会議場

参加費：無料

(午前の部) 分科会：

森林保全と市民の課題

治水事業と環境保全

水質浄化と魚のすむ川

市民・行政・企業の連携をめざして

(午後の部) 講演とパネeldisussion:

(講師) 竹村公太郎(元河川局長)

水循環がささえる21世紀の日本文明

(安全と食料・エネルギーの自給)

申込み・問い合わせ：

大石さん 048-442-2276

県環境科学国際センター

(騎西町上種足 0480-73-8363)

夏のイベント

J・田んぼと池の生き物を見てみよう

8月20日(金)

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員：20名

参加費：保険料など

8月2日より受付 0480-73-8363

花いっぱい咲かせ隊 (会員約30名)

8月20日(土) 毎月第3土曜日

花壇の整備

場所：駅入り口(御成街道交差点) 市役所モニュメント、幸橋など5カ所

*問合せ 折原さん 42-1459